

シラバス

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
国語	現代文総合	普通科3年・文系	2 単位
教科書	[主たる教材] 現代文A青春文学名作選-歴史の中の青春(教育出版) 読む力考える力を高める新現代文学名作選(明治書院)		
副教材等	[副教材] 頻出漢字マスター3000(尚文出版) 新国語便覧(第一学習社)		

1 科目の目標

近代以降の様々な文章を読むことによって、我が国の言語文化に対する理解を深め、生涯にわたって読書に親しみ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

2 科目の内容

(1)優れた文学的文章を読んで、書き手の意図や人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ表現を味わうこと。
(2)語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。

3 授業計画

月	内容	配当時間	指導上の留意点
4月 5月	随想「言葉を友人に持とう」寺山修司 小説「他人の夏」山川方夫 ○1学期中間考査	12	・登場人物の心の動きを理解し、独特な描写を読み取ることで主題に迫る力を養う。
6月 7月	詩「喪失ではなく」吉原幸子 小説「空缶」林京子 ○1学期期末考査	14	・筆者の主張を正確に捉えるとともに、自ら考える態度を養う。
7月 10月	小説「悟浄歎異」中島敦 随想「人生」芥川龍之介 ○2学期中間考査	14	・課題に対する自己の考えをまとめ、的確に表現する力を養う。
10月 12月	評論「私の個人主義」夏目漱石 小説「鏡」村上春樹 ○2学期期末考査	14	
12月 3月	発展学習 ○学年末考査	16	

70

4 学習評価

	関心・意欲・態度	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の観点・規準	・国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解しようとしていたりしている。 ・文章が伝える物事の本質を積極的に読解し、思考している。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深めたり発展させたりしている。	・文章の内容を叙述に即して的確に読み取っている。 ・文章の構成や展開を確かめ、書き手の意図を捉えている。	・言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについて理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	定期考査・課題テスト 小テスト・課題提出 ノート点検・平常授業を総合して評価する	定期考査・課題テスト 小テスト・課題提出 ノート点検・平常授業を総合して評価する	定期考査・課題テスト 小テスト・課題提出 ノート点検・平常授業を総合して評価する	定期考査・課題テスト 小テスト・課題提出 ノート点検・平常授業を総合して評価する

5 担当教員

国語科教諭

6 担当者からのメッセージ

○基本的な言語事項を着実かつ積極的に身に付けて行く中で、鑑賞力と記述力を養って行きましょう。